



# 後志利別川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～全国有数の清流が育む地域の産業と暮らしを守る治水対策の推進～

- 後志利別川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、道、町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。併せて洪水時の的確な行動判断のための「流域タイムラインの運用」、「まるごとまちごとハザードマップの整備推進」等によるソフト対策を推進し、被害の軽減を図る。  
**【短期】** 流域の人口・資産が集中するせたな町市街地の浸水被害を解消するため、河道掘削及び堤防整備等を実施。  
**【中長期】** 支川における浸水被害を防ぐため、河道掘削及び堤防整備等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の人口・資産が集中する後志利別川中下流部を守る河道掘削及び堤防強化等	函館開発建設部	河道掘削、堤防強化等		
	後志利別川圏域の市街地等を守る河道掘削及び堤防整備等	渡島総合振興局	河道掘削、堤防整備等		
	既存ダムにおける洪水調節機能強化のための事前放流等の実施、体制構築	函館開発建設部 せたな町、今金町 等			
	内水による浸水被害から市街地を守るための内水排除対策	函館開発建設部 今金町	調査・検討	内水排除作業場所の整備	
	山地災害から流域を守る治山対策	渡島森林管理署 檜山振興局		治山施設等の整備	
	森林の有する洪水緩和機能の適切な発揮のための森林整備	渡島森林管理署 檜山振興局、町等 森林整備センター		植栽・間伐などの森林整備	
	河川への急激な雨水流出を抑制する流出抑制対策（水田等の貯留活用）の推進検討	せたな町、今金町、 土地改良区 等	広報活動、農家への働きかけ	水田等を活用した雨水貯留の推進	
	浸水被害の軽減を図り市街地を守る下水道雨水管等の整備	せたな町、今金町			下水道雨水管等の整備
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	函館開発建設部	調査・検討	浸水リスク情報の提供	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	まるごとまちごとハザードマップの整備促進	函館開発建設部 せたな町	調査・検討	整備・周知	
	被害軽減対策	函館開発建設部、渡島総合振興局、檜山振興局、せたな町、今金町、函館地方气象台	流域タイムラインの運用 等	魚道調査検討	
グリーンインフラの取組	自然環境保全・復元などの自然再生（魚道）治水対策における多自然川づくり	函館開発建設部 渡島総合振興局		河道掘削における表土復元・河畔林の連続性確保	
	魅力ある水辺空間・賑わい創出	函館開発建設部 せたな町・今金町			かわたびほっかいどう等

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進

## 【事業費】

### ■事業規模

河川対策（約4.1億円）  
対策内容 河道掘削、堤防整備、堤防強化、樋門遠隔化等

下水道対策（約2億円）  
対策内容 下水道雨水管等の整備等

※1：国・北海道の河川整備計画の残事業を記載  
 ※2：各市町における下水道事業計画の残事業費（雨水関連）を記載

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。



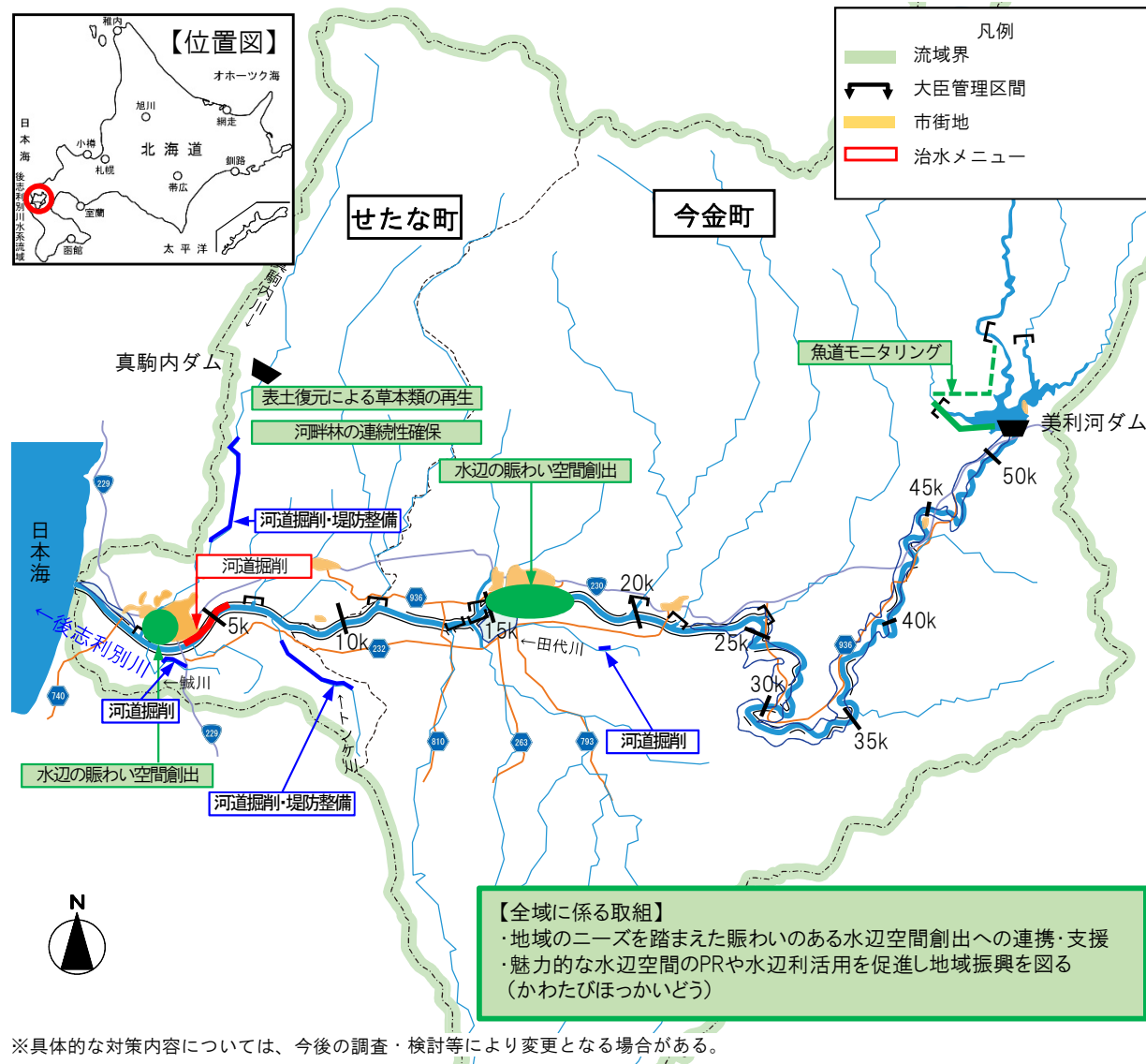
# 後志利別川水系流域治水プロジェクト【グリーンインフラ】

～全国有数の清流が育む地域の産業と暮らしを守る治水対策の推進～

## ●グリーンインフラの取り組み

『豊かな自然と清流の保全に配慮した多自然川づくりの推進』

- 流域の肥沃な大地と比較的温暖な気候から水田を中心とした農業地帯が広がる北部檜山の社会・経済・文化の中心地域である。また、国土交通省による水質調査では、過去20回の水質日本一に輝くなど、清流に対する地域住民の意識も高いほか、サケ・サクラマスやアユなどの豊富な資源を活かした、増殖事業や稚魚放流活動など恵まれた自然環境資源を誇りを持って次世代に引き継ぐことが重要である。
- サケ・サクラマス等の生息・産卵環境に配慮した河道整備を目指し、今後概ね5年以内に実施する河道掘削後の裸地化による濁水防止対策として、表土復元による草本類の早期再生の取り組みの展開により、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



### ●自然環境の保全・復元などの自然再生

- ・美利河ダム魚道（Ⅰ期）の検証とⅡ期魚道に向けた検討と関係機関との調整

### ●治水対策における多自然川づくり

- ・生物の生息環境確保に配慮した河道整備
- ・河道掘削面への表土敷均しによる、草本類の再生
- ・河畔林の連続性確保

### ●魅力ある水辺空間・賑わい創出

- ・既存施設を活用した交流人口の促進・支援
- ・小学校などにおける河川環境学習の促進・支援



水辺空間利用  
(パークゴルフ)



水辺空間利用  
(アユ釣り)



多自然川づくり  
(河道掘削直後)



自然環境保全・復元(魚道)



河川環境学習



多自然川づくり  
(植生回復状況)

### 【全域に係る取組】

- ・地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援
- ・魅力的な水辺空間のPRや水辺利活用を促進し地域振興を図る(かわたびほっかいどう)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

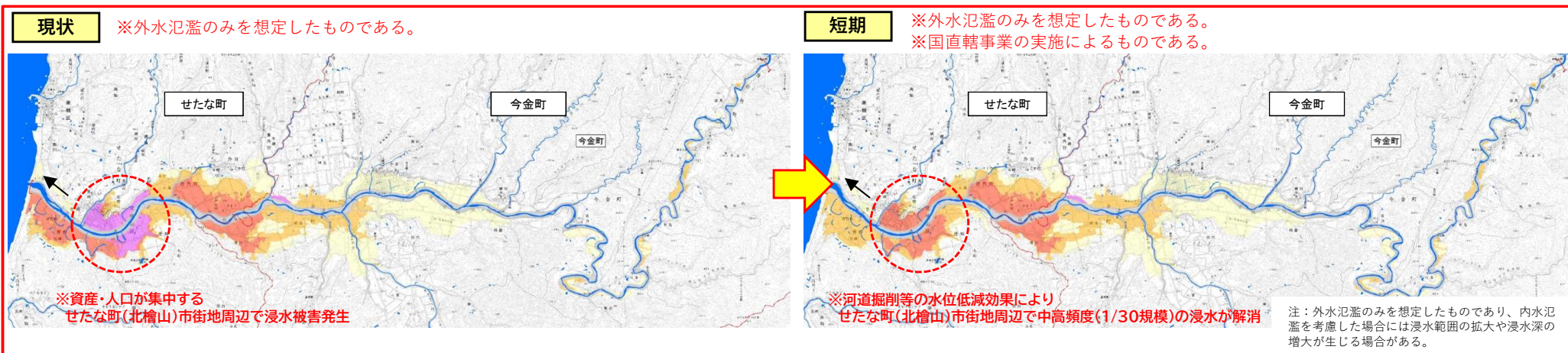
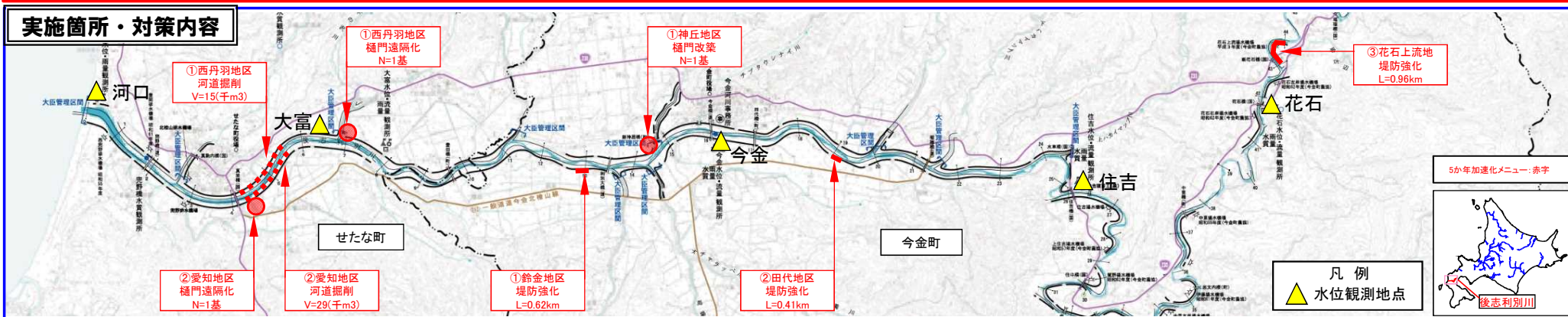


# 後志利別川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～全国有数の清流が育む地域の産業と暮らしを守る治水対策の推進～

**短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約78%→約100%**

西丹羽・愛知地区の河道掘削のR5完了に伴い、S37.8洪水規模の洪水でもHWL以下で流下させることができ、せたな町（北檜山）市街地の浸水被害解消が可能となる。



区分	対策内容	区間	工程			
			R3	R7	R8頃	整備計画完了
氾濫をできるだけ防ぎ減らすための対策	河道掘削 0% → 100%	①西丹羽地区	100%			
		②愛知地区	100%			
	堤防強化 0% → 100%	①鈴金地区		100%		
		②田代地区		100%		
		③花石上流地区		100%		
	樋門遠隔化 0% → 100%	①西丹羽地区			100%	
	樋門改築 0% → 100%	①神丘地区			100%	

**【短期整備完了時の進捗】**  
 ①西丹羽地区 河道掘削 0%→100%  
 ②愛知地区 河道掘削 0%→100%  
 ①鈴金地区 堤防強化 0%→100%  
 ②田代地区 堤防強化 0%→100%  
 ③花石上流地区 堤防強化 0%→100%  
 ①西丹羽地区 樋門遠隔化 0%→100%  
 ②愛知地区 樋門遠隔化 0%→100%  
 ①神丘地区 樋門改築 0%→100%



※治水安全度は、短期間の河道掘削区間における安全度を記載している。  
 ※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。



# 後志利別川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～全国有数の清流が育む地域の産業と暮らしを守る治水対策の推進～

※協議会参加市町村数 2町

※指標は暫定値今後変更の可能性有り (要精査)

戦後最大洪水等に対応した河川の整備率



整備率 100%

(令和7年度末時点)

農地・農業用施設の活用



2町

(令和4年3月時点)

集計中

流出抑制対策の実施



〇〇施設

(令和4年3月時点)

集計中

山地の保水機能向上・土砂・流木対策



治山対策・森林整備  
7箇所  
(令和4年3月時点)

砂防関連施設の整備箇所数  
〇〇施設  
(令和4年3月時点)


立地適正化計画における防災指針の作成



0町

(令和3年12月時点)

水害リスク情報の提供



洪水浸水想定  
1河川  
(令和3年12月時点)

内水浸水想定  
0団体  
(令和3年11月時点)

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画  
13施設  
(令和3年9月時点)

個別避難計画  
1町  
(令和4年1月時点)

被害をできるだけ防ぐ・減らすための対策

==人口資産が集中する中・下流部の河川整備==



後志利別川(国管理)  
(河道掘削)



真駒内川(道管理)  
(河道掘削・堤防整備)

- ・S37.8洪水への対応と下流市街地の水害リスク軽減に向けた河道掘削について実施中(国管理)
- ・H22およびH24洪水に対応した河道掘削・堤防整備について優先整備中(道管理)

==市街地の浸水被害軽減対策(流出抑制対策)==



市街地浸水状況




下水道整備

- ・近年降雨による市街地浸水被害が多い地区について雨水下水道管を整備中(せたな町・今金町)

被害対象を減少させるための対策

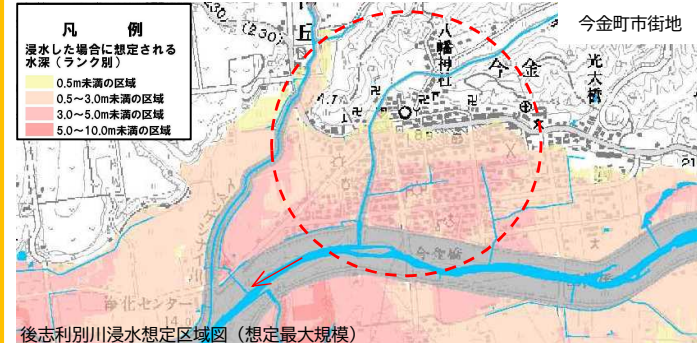
==公共施設更新に伴う浸水リスクへの対応==



せたな町市街地

後志利別川浸水想定区域図(想定最大規模)

凡例  
浸水した場合に想定される水深(ランク別)  
0.5m未満の区域  
0.5~3.0m未満の区域  
3.0~5.0m未満の区域  
5.0~10.0m未満の区域



今金町市街地

後志利別川浸水想定区域図(想定最大規模)

凡例  
浸水した場合に想定される水深(ランク別)  
0.5m未満の区域  
0.5~3.0m未満の区域  
3.0~5.0m未満の区域  
5.0~10.0m未満の区域

- ・人口資産が集中する市街地を中心に、今後の公共施設の更新のタイミングにおいて、浸水リスク解消に向けた対策について検討する(せたな町・今金町)

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

==避難訓練の実施==



避難訓練状況



炊出し訓練状況

- ・9月の防災週間や町主催のイベント時に、防災訓練や備蓄品の展示による啓発活動を実施(今金町)
- ・自治会単位での防災訓練に対する支援(せたな町)

==タイムラインの策定・運用==



タイムライン検討会状況



コミュニティタイムライン検討会状況

- ・H29年9月に流域自治体や気象台を含めた、後志利別川流域タイムラインを策定・運用開始
- ・一部自治会ではコミュニティタイムラインの作成済(今金町)